

## プログラム (演題、演者、座長など)

8月26日(木)

13:00 - 開会の辞 世話人代表 小野秀樹

### セッション1

座長 和歌山県立医科大学 薬理学教室 岸岡史郎

13:10 - 13:30 (一般演題1)

「ドコサヘキサエン酸の抗侵害作用における $\beta$ -エンドルフィンの関与」

神戸学院大学 薬学部 臨床薬学研究室 西中 崇

13:30 - 13:50 (一般演題2)

「モルヒネ鎮痛における疼痛モダリティー特異的な脳領域の同定」

長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 分子薬理学分野 西 建也

13:50 - 14:10 (一般演題3)

「特定脳領域へのMOP遺伝子レスキューマウスにおけるモルヒネ鎮痛耐性とアンチオピオイド性グルタミン酸-NMDA受容体仮説の証明」

長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 分子薬理学分野 三浦 裕

### セッション2

座長 国立がんセンター研究所 がん患者病態生理研究部 上園保仁

14:15 - 14:35 (一般演題4)

「Chronic social defeat Stressにおけるオピオイド神経伝達の役割」

東北大学大学院 医学系研究科 精神・神経生物学分野 小松 浩

14:35 - 14:55 (一般演題5)

「疼痛制御機構に関する研究(第121報):fMRI法ならびに脳波解析法を用いた鎮痛補助薬による慢性疼痛下の睡眠障害改善についての基礎的研究」

星薬科大学 薬品膏剤学教室 堀内 浩

14:55 - 15:15 (一般演題6)

「エトポシド反復投与時の腸管P糖タンパク質を介した経口モルヒネの鎮痛効果に対する影響」

神戸学院大学 薬学部 臨床薬学研究室 西田充香子

### セッション3

座長 東北大学大学院 医学系研究科 精神・神経生物学分野 曾良一郎

15:20 - 15:50 (一般演題7)

「神経因性疼痛におけるオピオイド受容体遺伝子のエピジェネティクス転写制御機構の解明」

長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 分子薬理学分野 植田弘師

15:50 - 16:20 (一般演題8)

「オピオイド感受性に及ぼすミューオピオイド受容体遺伝子配列の影響」

東京都医学研究機構 東京都精神医学総合研究所 分子精神医学 笠井慎也

### 特別講演1

座長 星薬科大学 薬品毒性学教室 鈴木 勉

16:30-17:30

「オピオイドと中枢性蟻み」

富山大学大学院 医学薬学研究部 応用薬理学研究室 倉石 泰

17:40 世話人会報告・INRC 報告

### 懇親会

18:00 - 20:00

会場：イタリアーノ

8月27日(金)

セッション4

座長 神戸学院大学 薬学部 臨床薬学研究室 徳山尚吾

9:00 - 9:20 (一般演題9)

「Spared never injury (SNI) ラットにおける機械侵害刺激後の脊髄前根発射活動および逃避行動への TRPV1 受容体発現神経の関与」

名古屋市立大学大学院 薬学研究科 中枢神経機能薬理学分野 山本昇平

9:20 - 9:40 (一般演題10)

「神経障害性疼痛形成における MIP-2 の役割」

和歌山県立医科大学 薬理学 木口倫一

9:40 - 10:00 (一般演題11)

「神経障害性疼痛における HMGB1 の関与」

和歌山県立医科大学 薬理学 前田武彦

教育講演

座長 JR 東京総合病院 花岡一雄

10:05 - 11:05

「開胸後痛(神経障害性疼痛)に対するオピオイドの使用の現状」

栃木県立がんセンター 手術部 下山直人

セッション5

座長 星薬科大学 薬物治療学教室 亀井淳三

11:10 - 11:30 (一般演題12)

「脊髄後角での長期増強誘導後および神経障害性疼痛発症後におけるC-線維誘発性集合電位に対する選択的セロトニン・ノルアドレナリン再取り込み阻害薬ミルナシブランの作用」

名古屋市立大学大学院 薬学研究科 中枢神経機能薬理学分野 大波壮一郎

11:30 - 11:50 (一般演題13)

「高選択的 $\delta$ 作動薬 KNT-127 の構造活性相関」

北里大学 薬学部 根本 徹

11:50 - 12:10 (一般演題 14)

「新規 $\kappa$ 作動薬 (オキサビシクロ [3.2.1] オクタン骨格を有するモルヒナン誘導体) の設計と合成」

北里大学 薬学部 藤井秀明

**ランチオンセミナー** (共催: ムンディファーマ株式会社・塩野義製薬株式会社)

座長 東京都精神医学総合研究所 分子精神医学研究チーム 池田和隆

12:25 - 13:25

「オピオイド鎮痛薬は、がんの痛みをどこまで緩和できるか? — 痛みの原因論からのアプローチ —」

東京大学 医学部附属病院 麻酔科・痛みセンター 住谷昌彦

**セッション6**

座長 信州大学 医学部 麻酔蘇生学講座 川股知之

13:30 - 13:50 (一般演題 15)

「糖尿病有痛性神経障害に対する substance P フラグメントの効果」

星薬科大学 薬物治療学教室 大澤匡弘

13:50 - 14:10 (一般演題 16)

「各種オピオイド受容体作動薬処置によるヒトがん細胞への影響」

星薬科大学 薬品膏既学教室 鈴木敦郎

14:10 - 14:30 (一般演題 17)

「慢性疼痛治療におけるオピオイドの乱用と依存について: 欧米の事情から学ぶこと」

摂協医科大学 医学部 麻酔科学教室 山口重樹

**特別講演2**

座長 日本大学 医学部 麻酔科学系麻酔科学分野 小川節郎

14:35 - 15:35

「麻酔・痛み治療におけるオピオイド・鎮痛薬使用の進歩」

市立室蘭総合病院 土肥修司

15:40 - 次回世話人代表挨拶、閉会の辞